

技能実習生に関する調査 結果詳細



基本情報(性別／国籍)

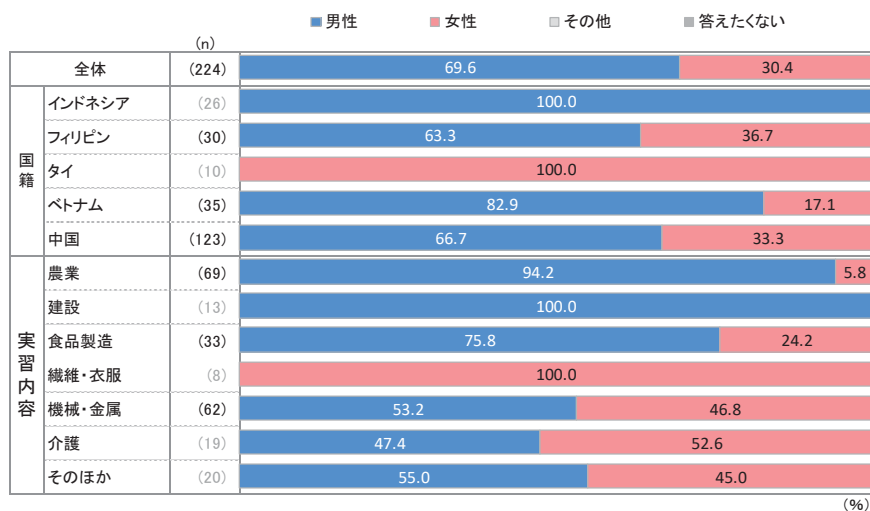
■ 性別

- 回答者の性別は、男性が70%、女性が30%。

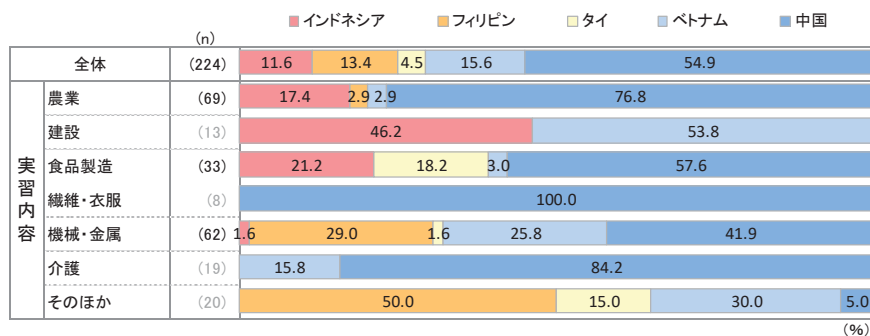
■ 国籍

- 「中国」が55%で最多。以下、「ベトナム」「フィリピン」「インドネシア」と各1割台で続く。

Q1. あなたの性別をお答えください。(SA)



Q2. あなたの国籍をお答えください。(SA)



基本情報(最終学歴／技能実習区分)

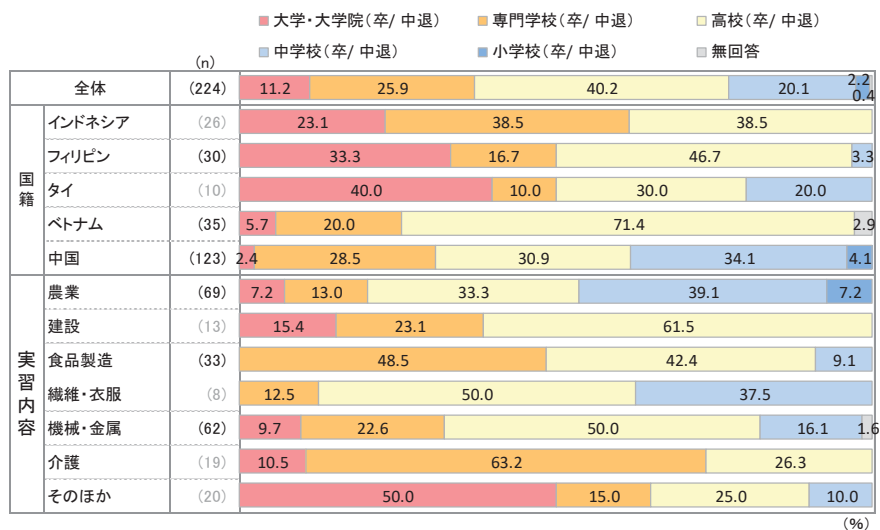
■ 最終学歴

- ・「高校(卒/中退)」(40%)、次いで「専門学校(卒/中退)」(26%)が多い。

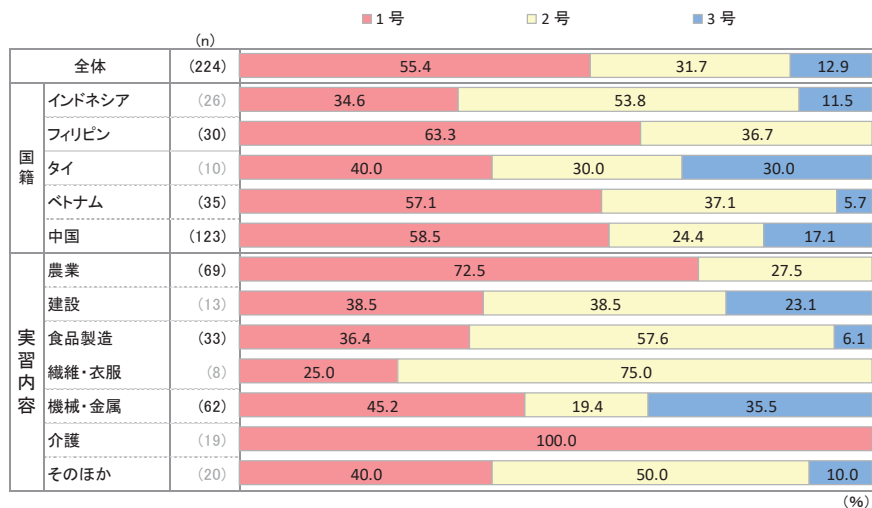
■ 技能実習の区分

- ・「1号」が55%で最多。以下、「2号」が32%、「3号」が13%となっている。

Q3. 母国での最終学歴をお答えください。(SA)



Q4. あなたは、現在技能実習何号ですか。(SA)



実習の状況(実習内容／基本月収)

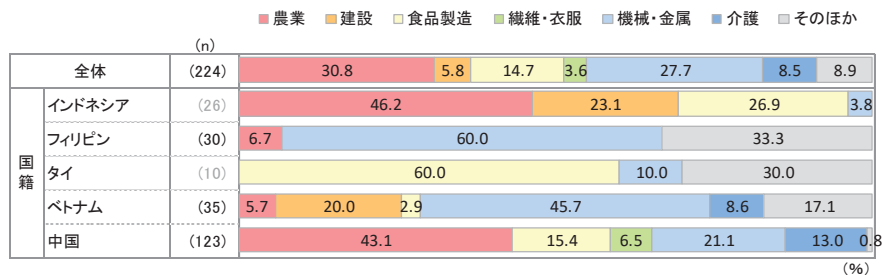
■ 実習内容

- ・ 「農業」(31%)、「機械・金属」(28%)が多い。次いで「食品製造」が15%。

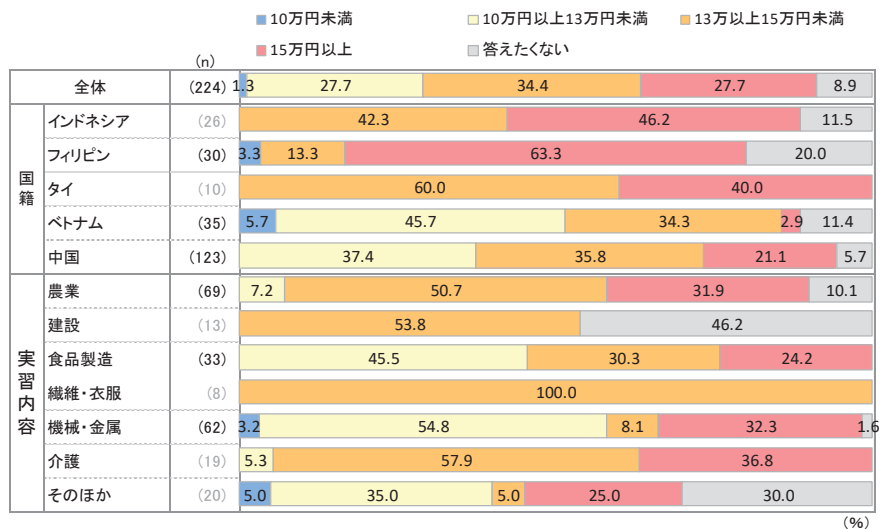
■ 基本月収

- ・ 「13万以上15万円未満」が34%で最多。次いで「10万円以上13万円未満」「15万円以上」がそれぞれ28%。

Q5. あなたの实習内容をお答えください。(SA)



Q6. あなたの基本月収(税引き前かつ残業代抜き)をお答えください。(SA)



実習の状況(所定労働時間／勤務日)

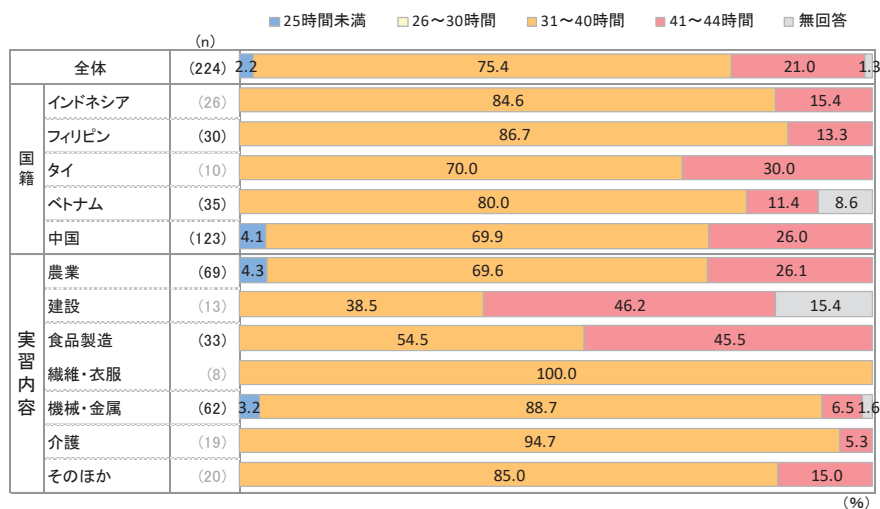
■ 所定労働時間(週あたり)

- ・ 「31～40時間」が75%を占める。以下、「41～44時間」が21%、「25時間未満」が2%。

■ 勤務日

- ・ 「月曜」から「金曜」まではいずれも95%以上。「土曜」の勤務者は47%、「日曜」は25%。

Q7. 1週間あたりの所定労働時間をお答えください。(残業時間は含まない)(SA)



Q8. あなたの勤務している曜日をお答えください。(MA)



※各設問ともに、30サンプル未満のセルは参考値のため文字色をグレーにしている。

実習の状況(残業の状況)

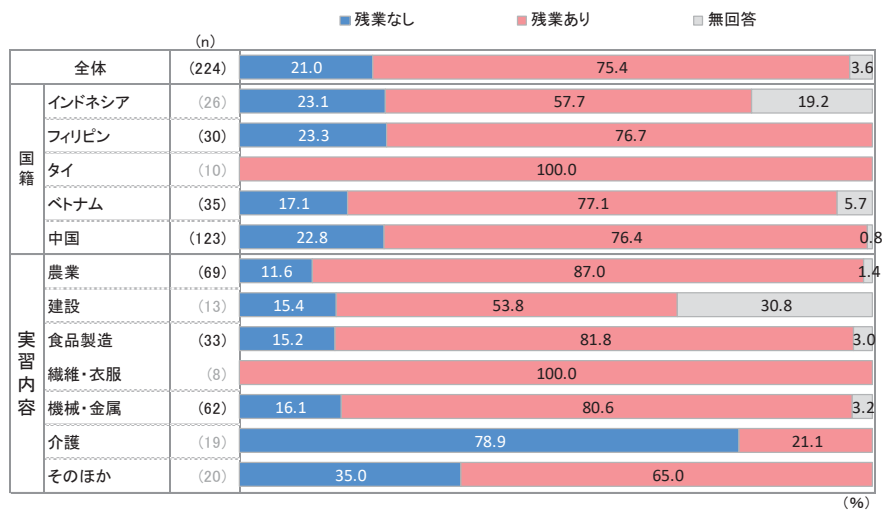
■ 残業の有無

- ・ 「残業あり」が75%。

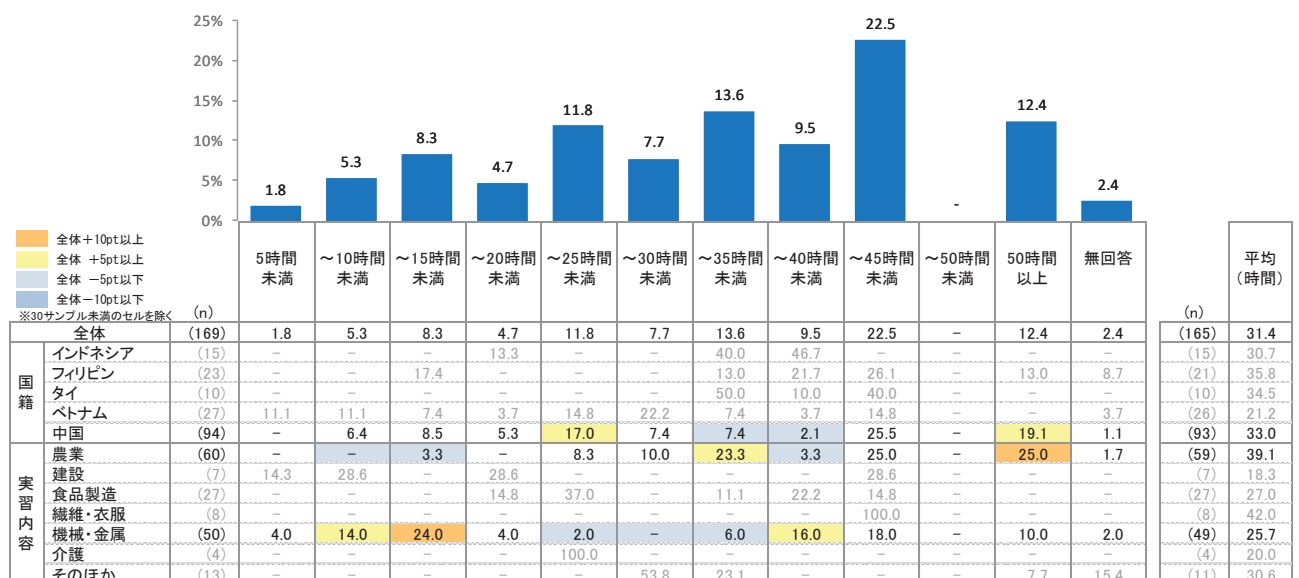
■ 平均残業時間(月あたり)

- ・ 「40～45時間未満」が23%で最多。以下、「30～35時間未満」「50時間以上」「20～25時間未満」が各1割台で続き、ばらつきが大きい。
- ・ 平均時間は31時間。

Q9. 【残業の有無】あなたの月の平均残業時間をお答えください。(SA)



Q9. 【残業時間】あなたの月の平均残業時間をお答えください。(SA) <残業「あり」と回答した者>



※各設問ともに、30サンプル未満のセルは参考値のため文字色をグレーにしている。

実習の状況(実習先の満足点／困っていること)

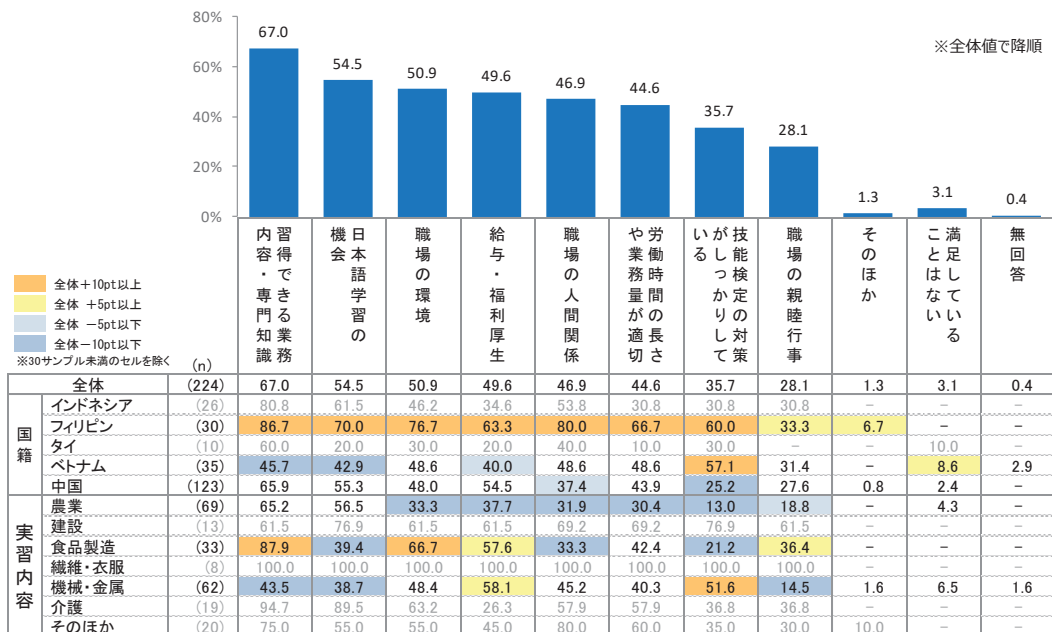
■ 実習先の満足点

- 「習得できる業務内容・専門知識」が67%で最多。以下、「日本語学習の機会」「職場の環境」「給与・福利厚生」と5割前後で続く。

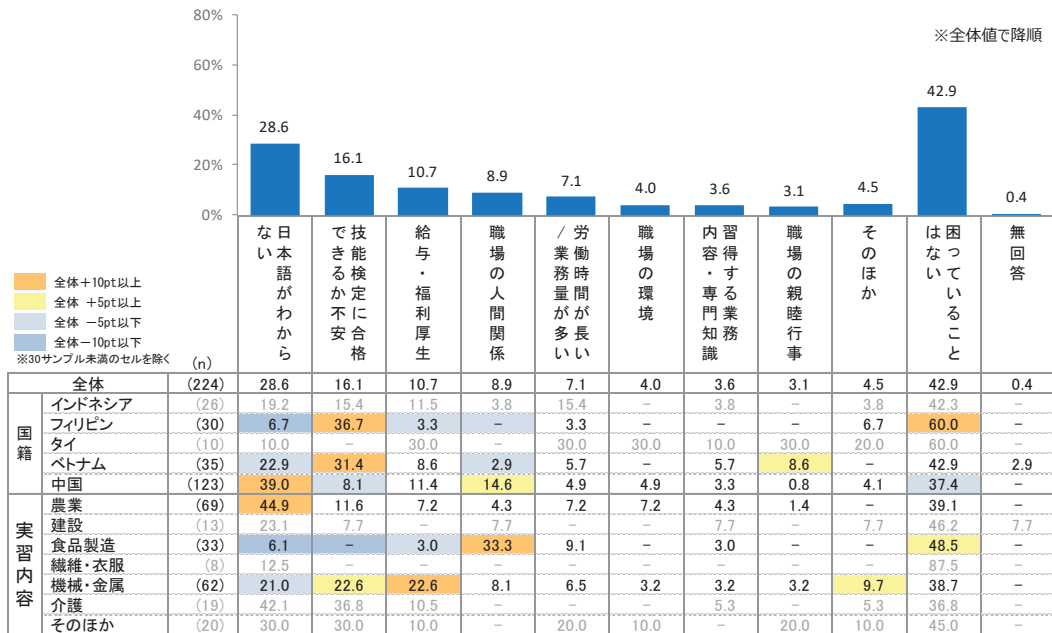
■ 実習先で困っていること

- 「日本語がわからない」(29%)が困っていることのトップ。次いで「技能検定に合格できるか不安」が16%、「給与・福利厚生」が11%。

Q10. 実習先で満足していることを次の項目から選んでください。(MA)



Q11. 実習先で困っていることを次の項目から選んでください。(MA)



※各設問ともに、30サンプル未満のセルは参考値のため文字色をグレーにしている。

実習の状況(日本語の学習・コミュニケーションについて)

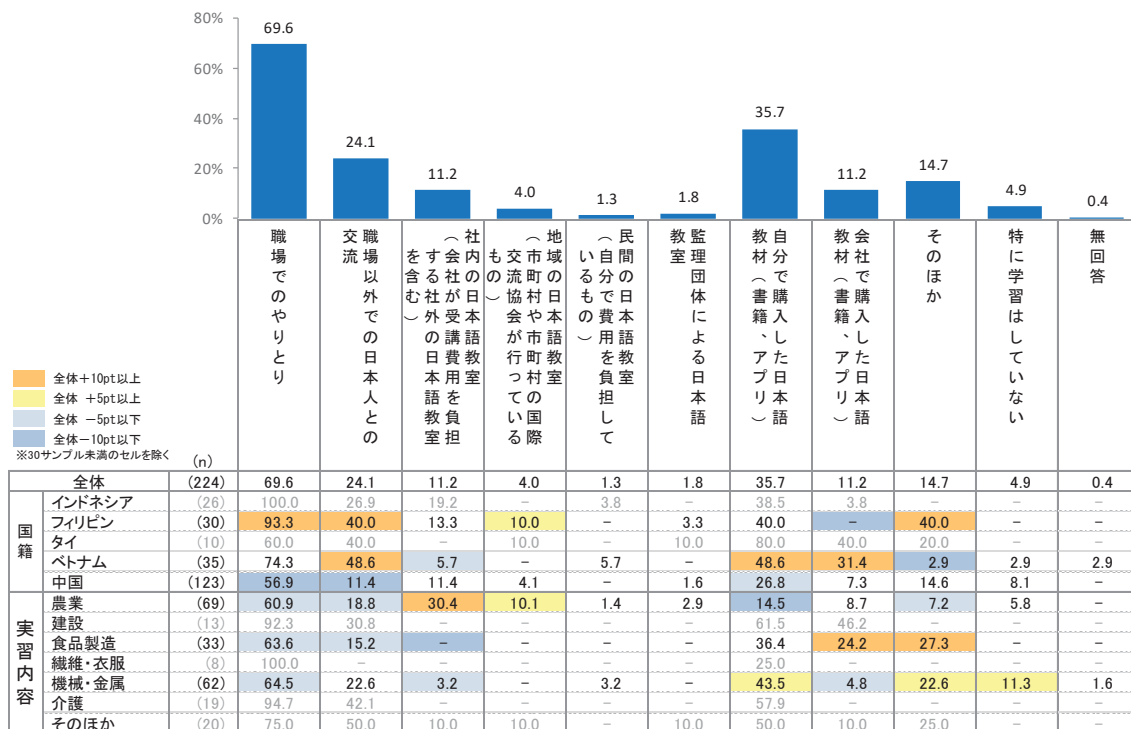
■ 日本語の学習方法

- 「職場でのやりとり」が70%で最多。以下、「自分で購入した日本語教材(書籍、アプリ)」(36%)、「職場以外での日本人との交流」(24%)と続く。

■ 日本語のコミュニケーションスキル

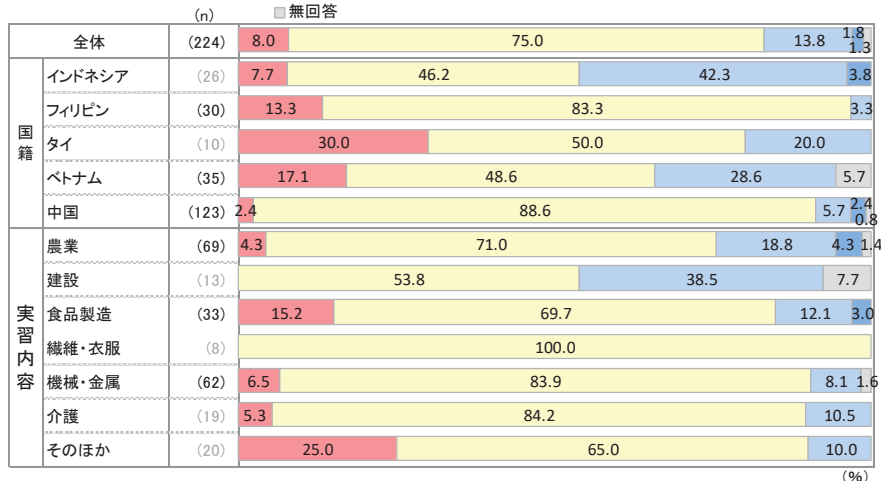
- 「日常会話は難しいが職場でのやりとりで問題を感じることはない」が75%を占める。「仕事以外のやりとりでも問題なく会話できる」は8%。
- 「職場のやりとりでわからないことが1日の中で何回もある」も1割強みられる。

Q12. 現在、日本語はどのように学習していますか。(MA)



Q13. 日本語のコミュニケーションに関してお答えください。(SA)

- 仕事以外のやりとりでも問題なく会話できる
- 日常会話は難しいが職場でのやりとりで問題を感じることはない
- 職場のやりとりでわからないことが1日の中で何回もある
- 職場でやりとりされる日本語はほとんど分からない/日本語が使われていない
- 無回答



※各設問ともに、30サンプル未満のセルは参考値のため文字色をグレーにしている。

実習の状況(日本語能力資格／日本語で難しい点)

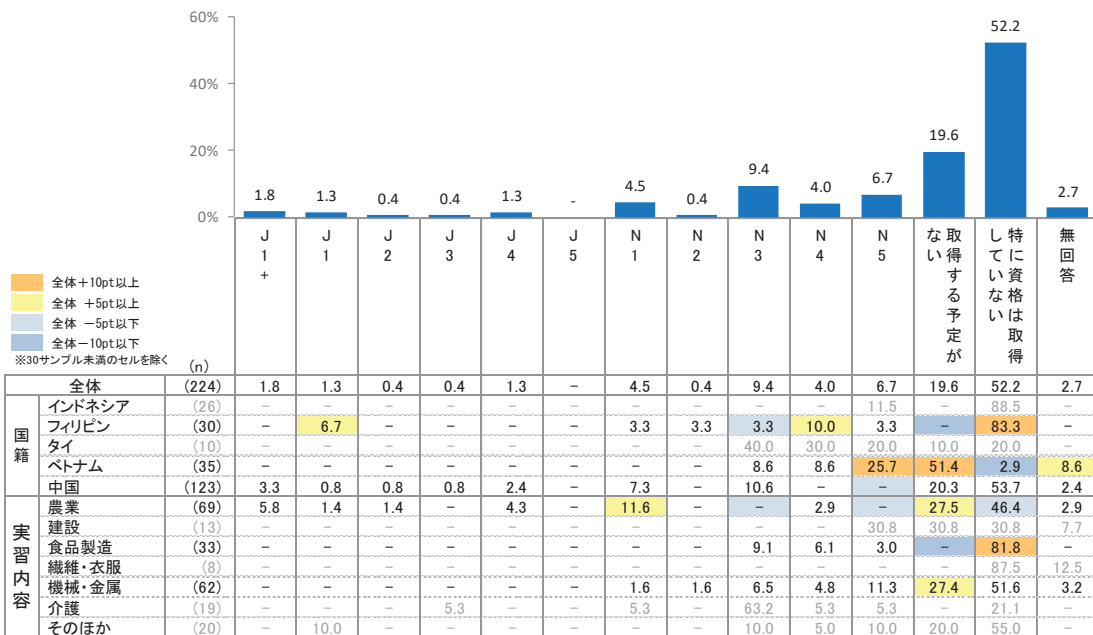
■ 日本語能力資格の取得状況

- 取得率が比較的高いのは「N3」(9%)、次いで「N5」(7%)。
- 「取得する予定がない」も2割みられる。

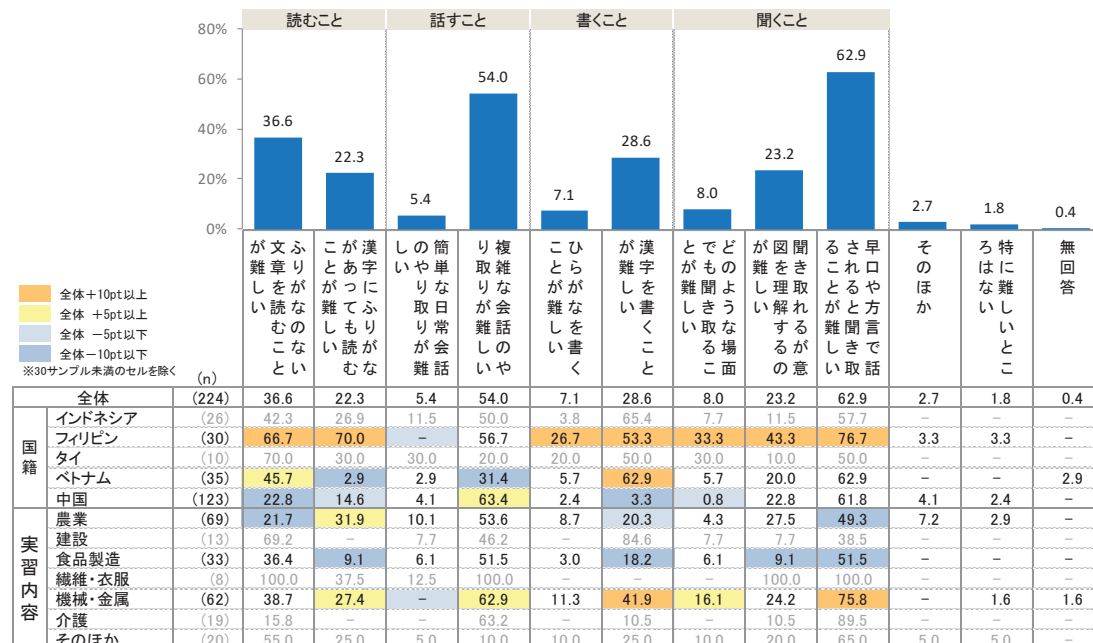
■ 日本語で難しい点

- 「早口や方言で話されると聞き取ることが難しい」「複雑な会話のやり取りが難しい」が5～6割で上位。次いで「ふりがなのない文章を読むことが難しい」が37%。

Q14. 現在、あなたは、日本語能力の資格を取得していますか。(MA)



Q15. 日本語を使う上で難しい点をお答えください。(MA)



※各設問ともに、30サンプル未満のセルは参考値のため文字色をグレーにしている。

実習の状況(応募方法／実習先の変更意向)

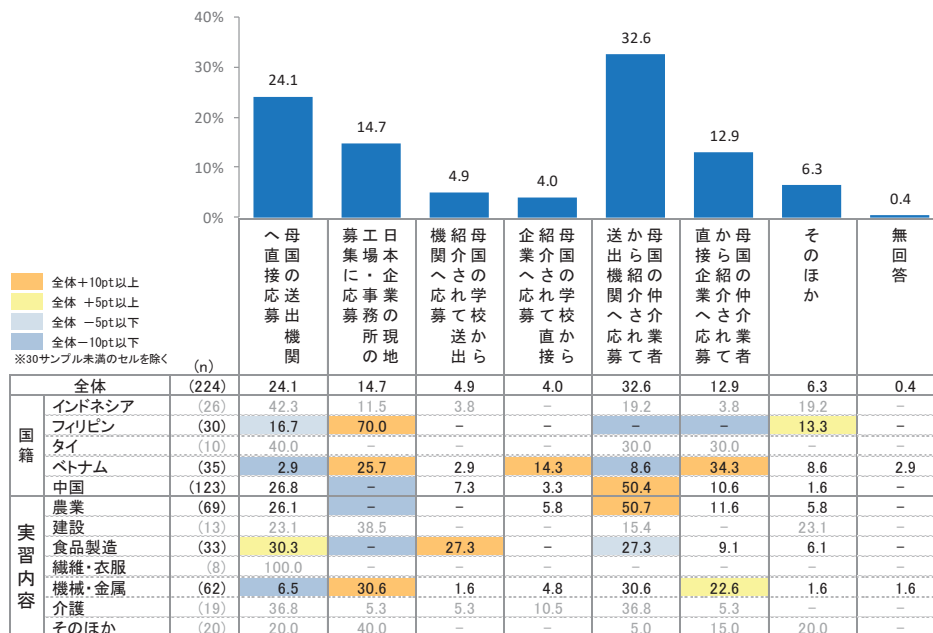
■ 実習への応募方法

- ・「母国の仲介業者から紹介されて送出機関へ応募」(33%)、次いで「母国の送出機関へ直接応募」(24%)が多い。

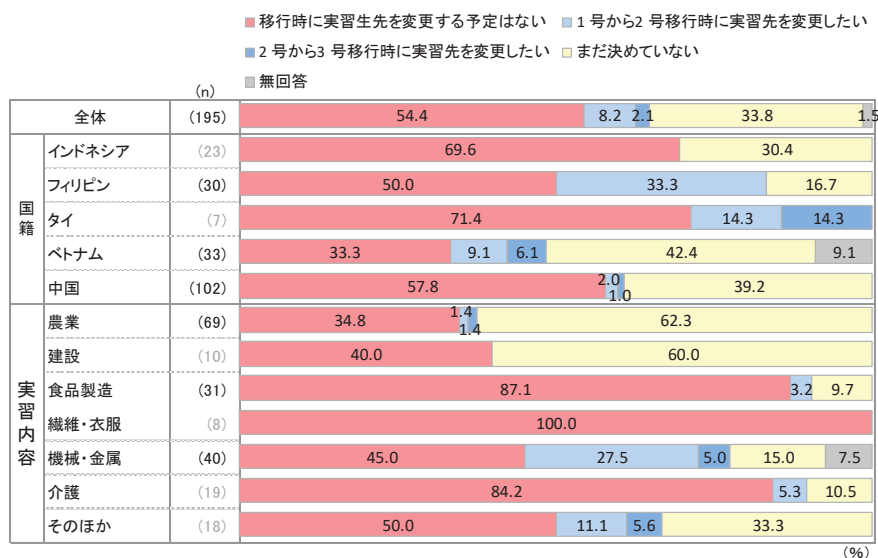
■ 実習先の変更意向

- ・「変更する予定はない」が54%。「まだ決めていない」は34%。
- ・変更意向では「1号から2号移行時に」が8%、「2号から3号移行時に」が2%。

Q16. あなたはどのように来日されましたか。(SA)



Q17. 在留資格移行時に、実習先の変更希望はありますか。(SA) <在留資格保有者>



※各設問ともに、30サンプル未満のセルは参考値のため文字色をグレーにしている。

日本の生活と暮らし(日本人との交流について)

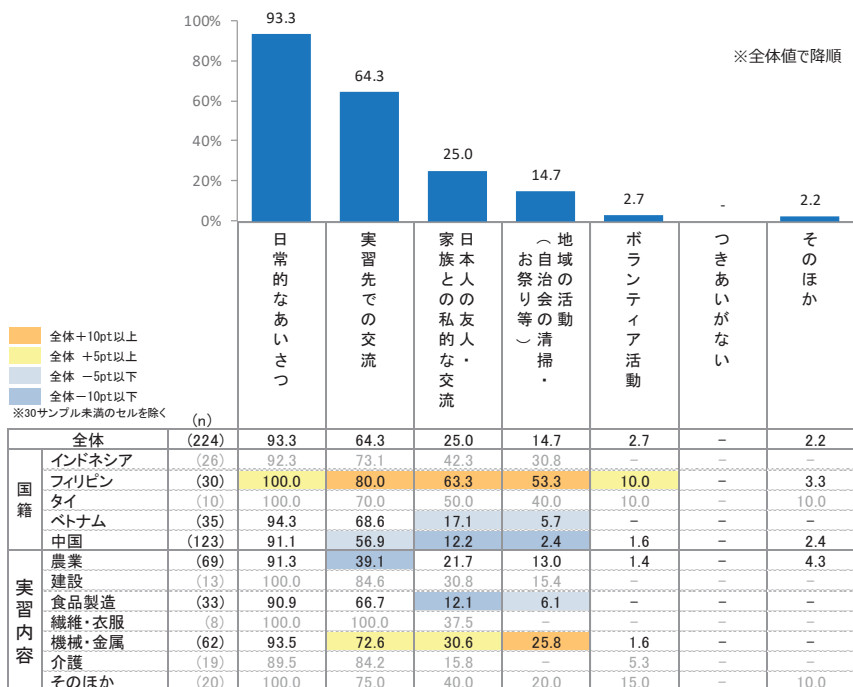
■ 日本人との交流状況

- ・「日常的なあいさつ」(93%)、「実習先での交流」(64%)が多い。次いで「日本人の友人・家族との私的な交流」(25%)、「地域の活動(自治会の清掃・お祭り等)」(15%)など。

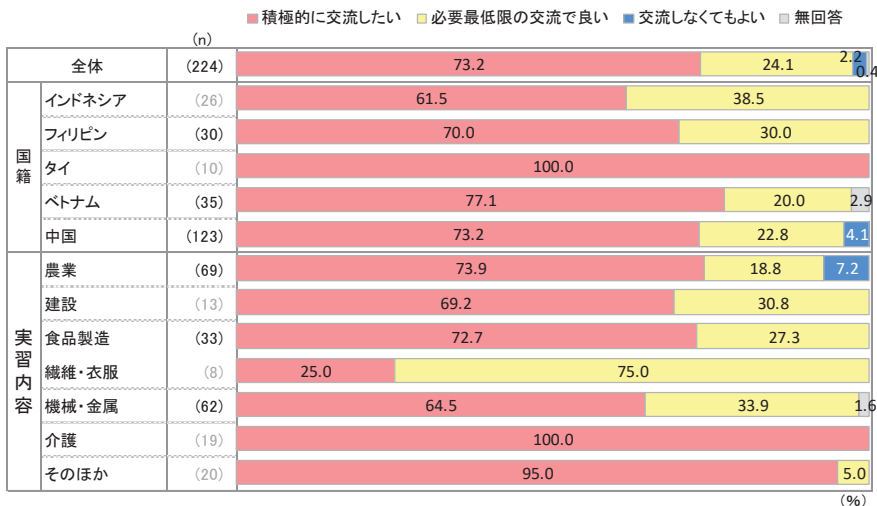
■ 日本人との交流への態度

- ・「積極的に交流したい」が73%を占める。

Q18. あなたは普段、日本人とどのような交流をしていますか。(MA)



Q19. 日本人との交流に対する意識をお答えください。(SA)

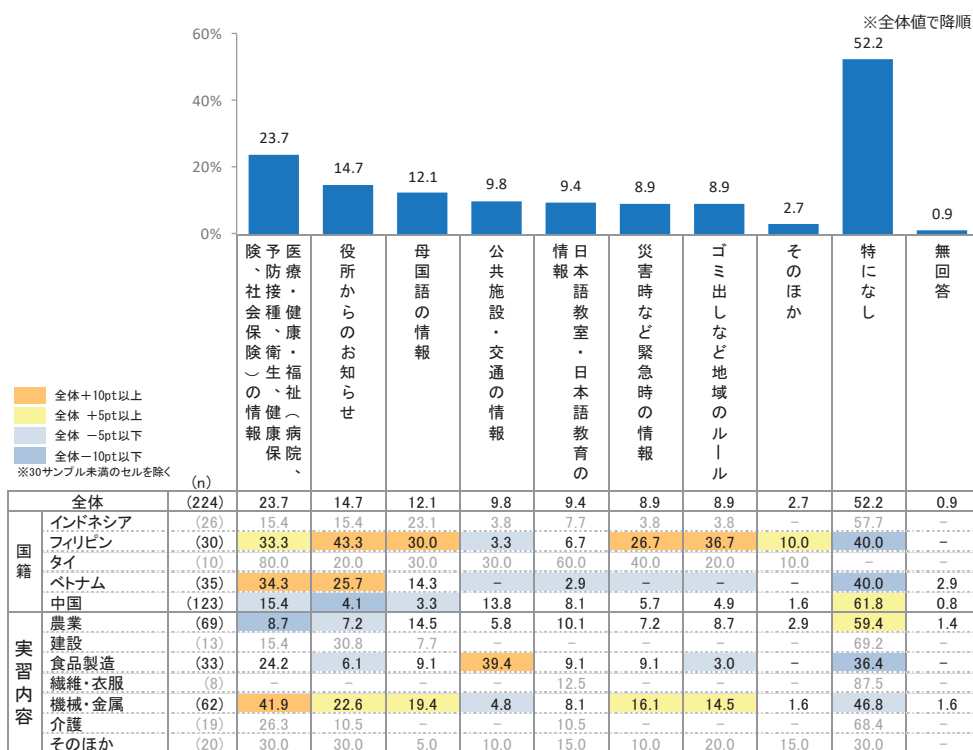


日本の生活と暮らし(手に入らない情報)

■ 手に入らず困っている情報

- 約5割が何らかの情報をあげており、最も多いのは「医療・健康・福祉の情報」で24%。次いで「役所からのお知らせ」が15%、「母国語の情報」が12%。

Q20. 日本で生活する上で、手に入らなくて困っている情報はありますか。(MA)



日本の生活と暮らし(苦情を受けた経験について)

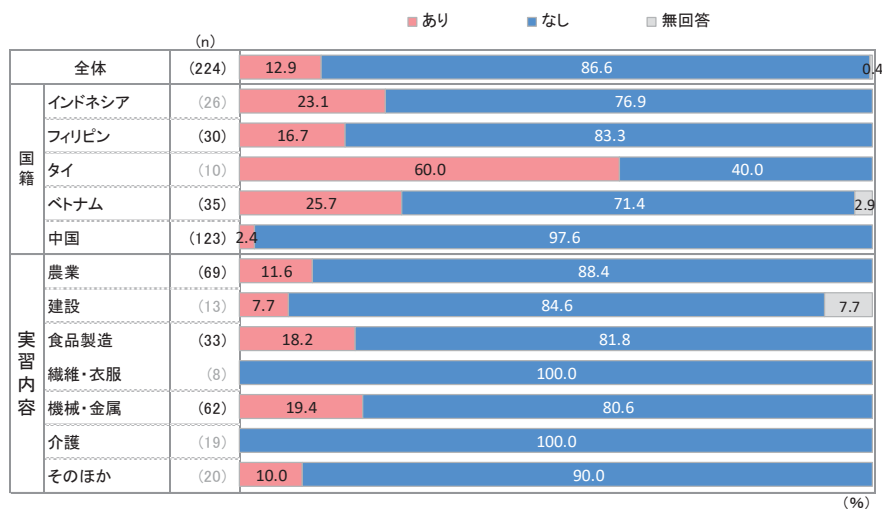
■ 住民・大家から苦情を受けた経験

- ・「あり」が13%。

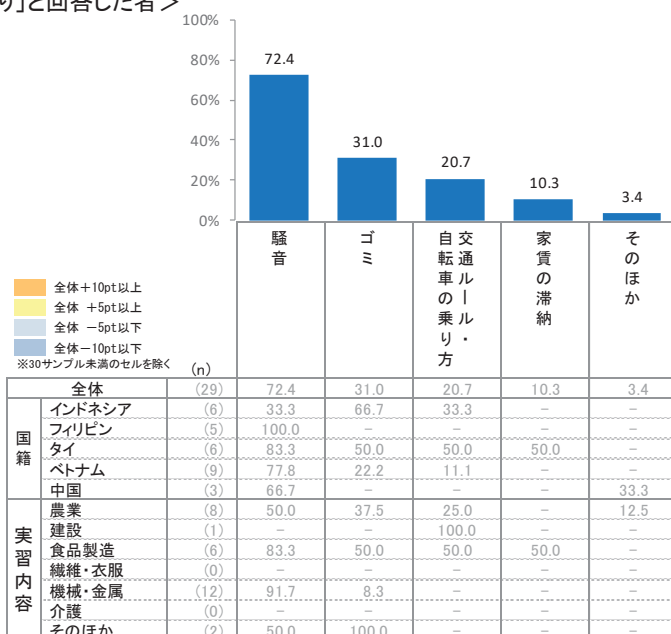
■ 受けた苦情の内容

- ・「騒音」が72%で最多。次いで「ゴミ」が31%。※30サンプル未満のため参考値

Q21-1. 住民や大家などから苦情を言われた経験・内容を教えてください。(SA)



Q21-2. 「あり」と回答した方にお尋ねします。それはどのような内容でしたか。(MA)
 <苦情を言われた経験「あり」と回答した者>



日本の生活と暮らし(困っている・受け入れられないこと)

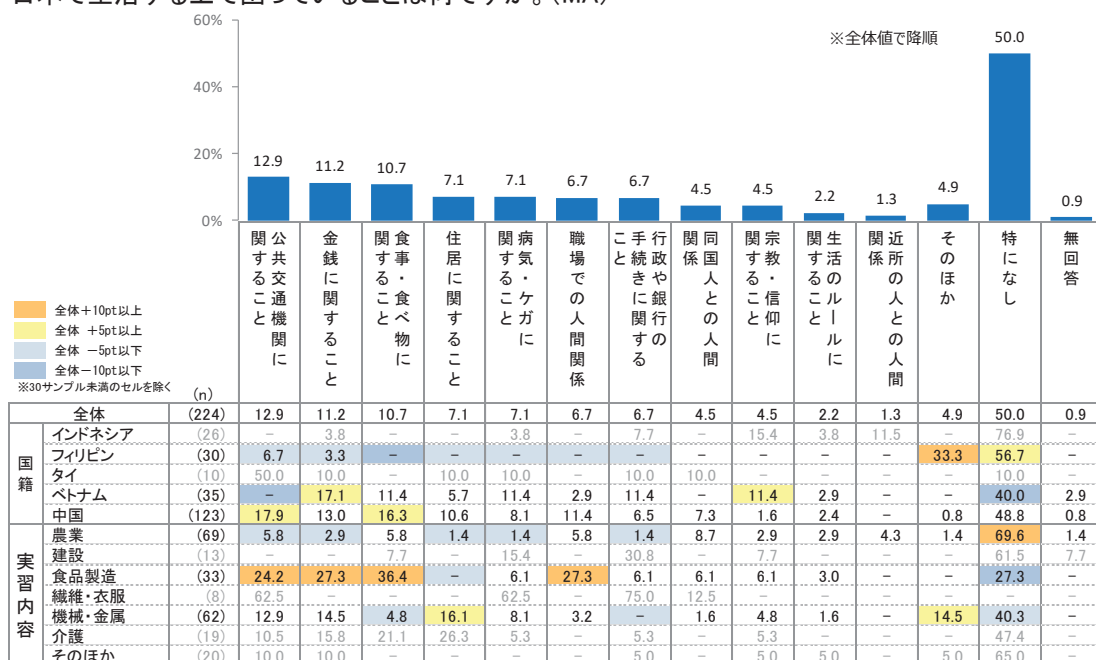
■ 生活で困っていること

- 全体の約5割が何らかの事柄で「困っている」と回答。
- 具体的には「公共交通機関に関すること」(13%)、「金銭に関すること」「食事・食べ物に関すること」(各11%)が上位にあがる。

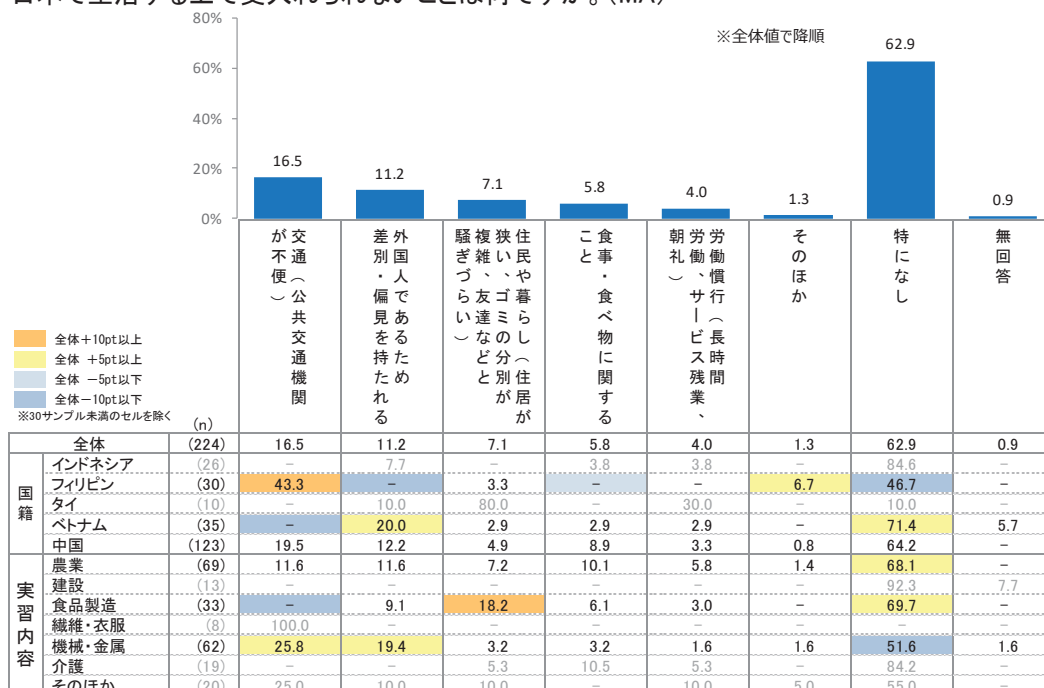
■ 生活する上で受け入れられないこと

- 「交通(公共交通機関が不便)」が17%で最多。次いで「外国人であるため差別・偏見を持たれる」が11%。

Q22. 日本で生活する上で困っていることは何ですか。(MA)



Q23. 日本で生活する上で受け入れられないことは何ですか。(MA)



※各設問ともに、30サンプル未満のセルは参考値のため文字色をグレーにしている。

住居について(住まいの種類／部屋の広さ)

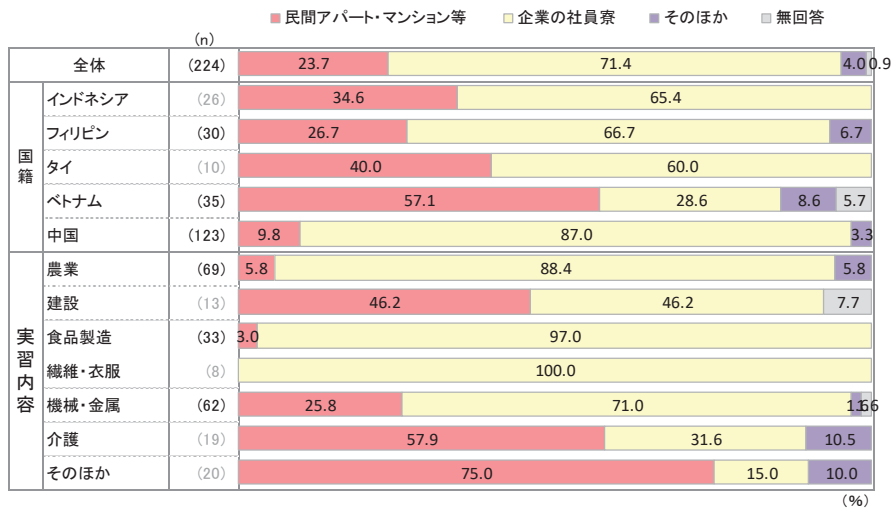
■ 住まいの種類

- ・「企業の社員寮」が71%と、「民間アパート・マンション等」(24%)を大きく上回る。

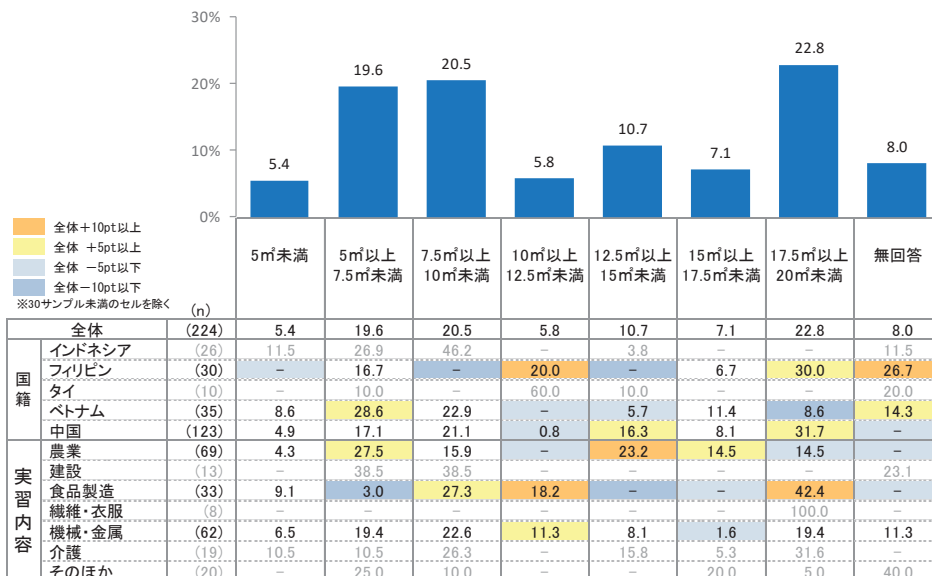
■ 部屋の広さ

- ・「17.5㎡以上20㎡未満」(23%)が最も多いが、「7.5㎡以上10㎡未満」「5㎡以上7.5㎡未満」もそれぞれ2割程度みられ、ばらつきが大きい。

Q24. あなたの住まいは次のうちどれに当てはまりますか。(SA)



Q25. あなたの住んでいる部屋の広さをお答えください。(SA)



※各設問ともに、30サンプル未満のセルは参考値のため文字色をグレーにしている。

住居について(同居人数)

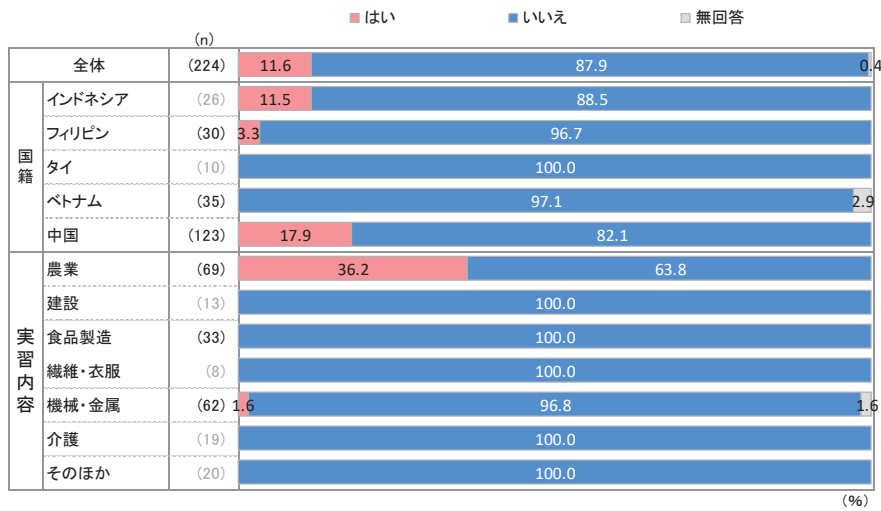
■ 一人暮らしか否か

- ・ 全体における一人暮らしの割合は12%。

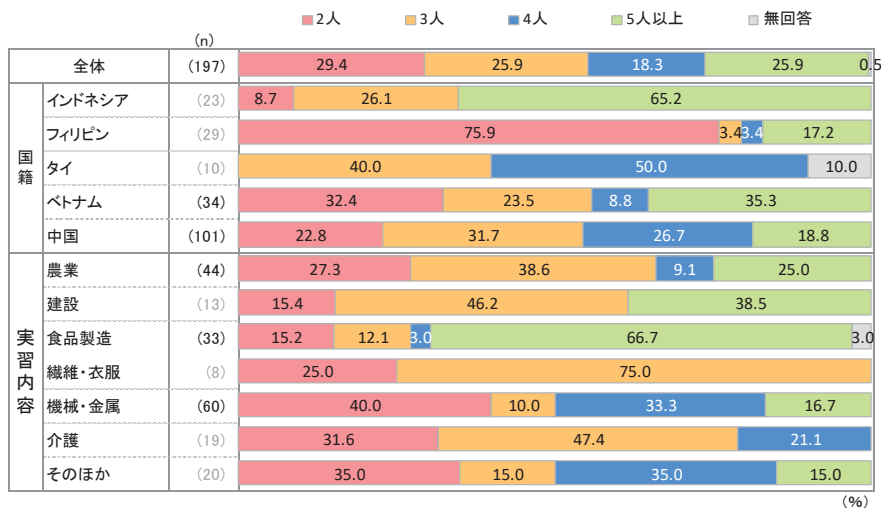
■ 同居人の人数

- ・ 「2人」が29%で最多。次いで「3人」「5人以上」が各26%。

Q26-1. あなたは一人暮らしですか。(SA)



Q26-2. 「いいえ」と回答した方にお尋ねします。何人で住んでいますか。(SA) <2人以上で住んでいると回答した者>



住居について(個人で使用できる面積／家賃)

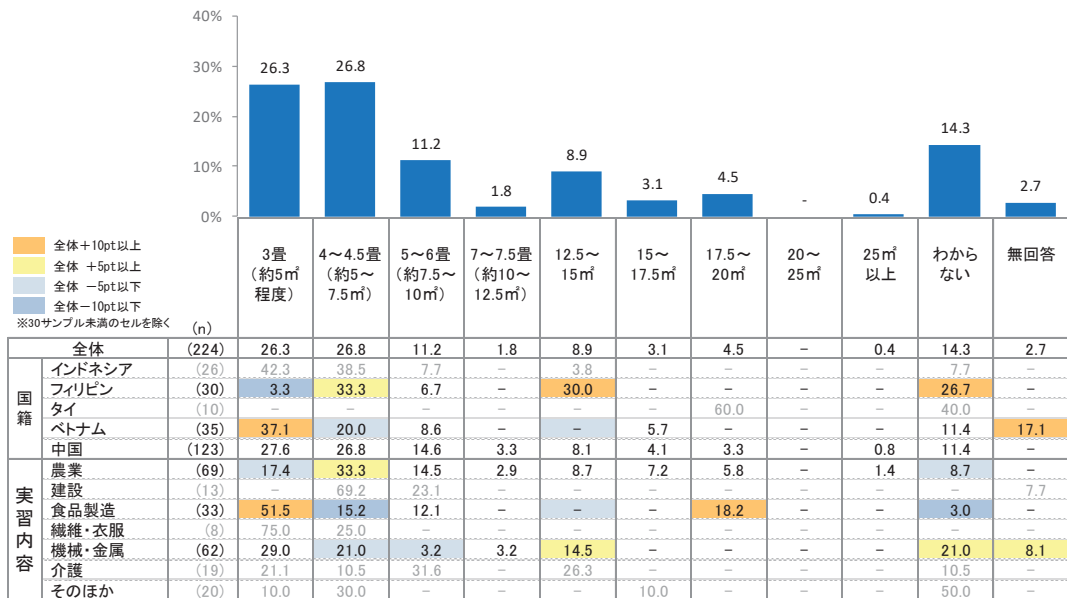
■ 個人で使用できる面積

- ・ 「4～4.5畳」(27%)、「3畳」(26%)が多く、「4.5畳以下」が5割強。

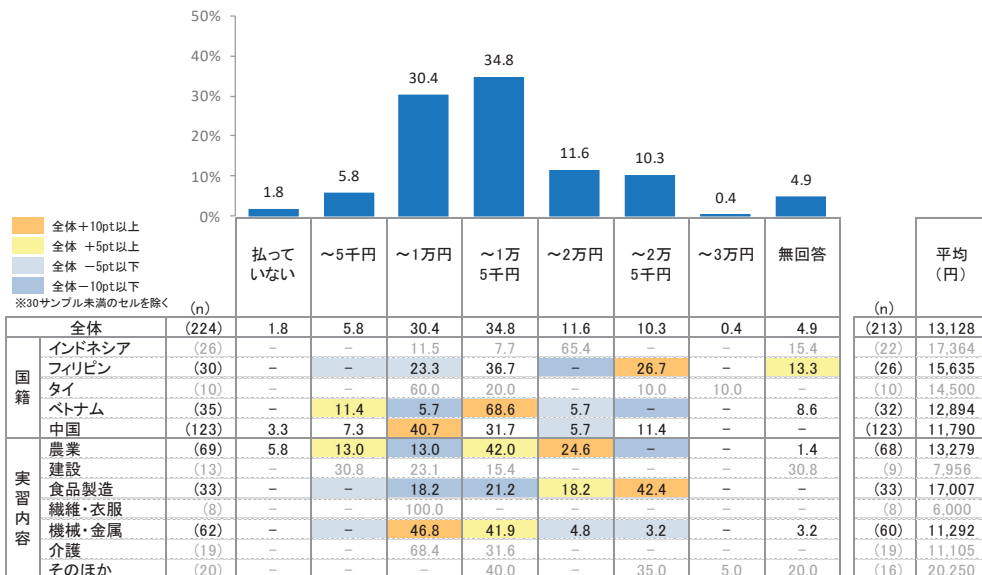
■ 1ヶ月分の家賃

- ・ 「1万円～1万5千円」(35%)、次いで「5千円～1万円」(30%)が多い。
- ・ 平均金額は13,128円。

Q27. 現在住んでいる部屋の中で、個人で使用できる面積をお答えください。(SA)



Q28. 現在あなたが払うヶ月分の家賃(光熱水費を除く)を教えてください。(SA)



※各設問ともに、30サンプル未満のセルは参考値のため文字色をグレーにしている。

トラブルや病気への対処(相談相手/公的・医療機関利用時の不安)

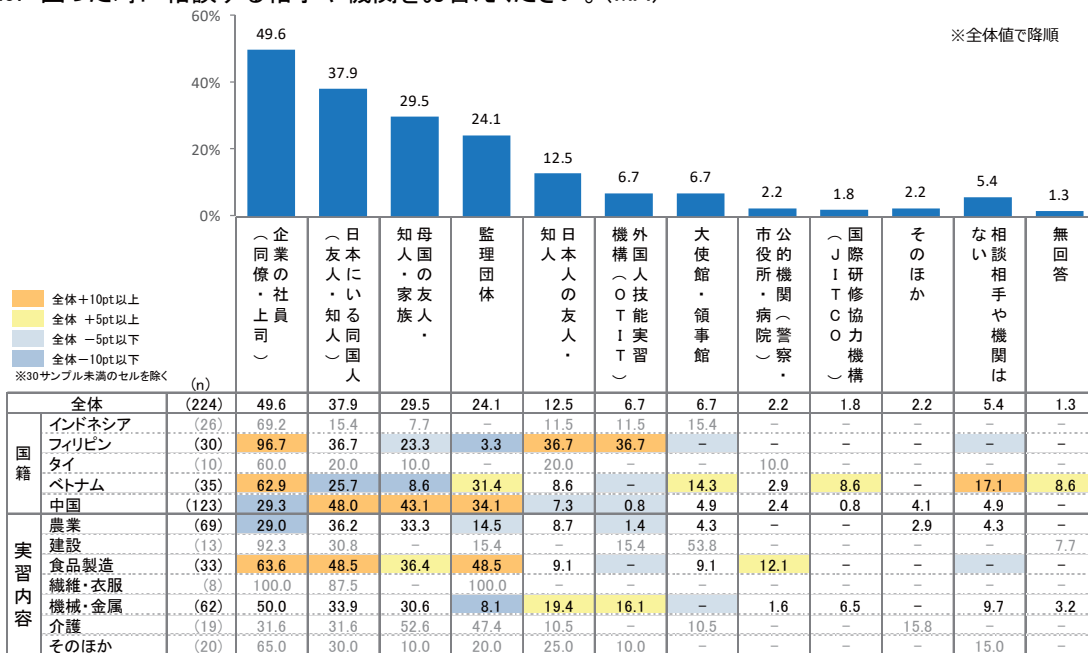
■ 困った時の相談相手・機関

- ・「企業の社員(同僚・上司)」が50%で最多。以下、「日本にいる同国人(友人・知人)」(38%)、「母国の友人・知人・家族」(30%)、「監理団体」(24%)と続く。

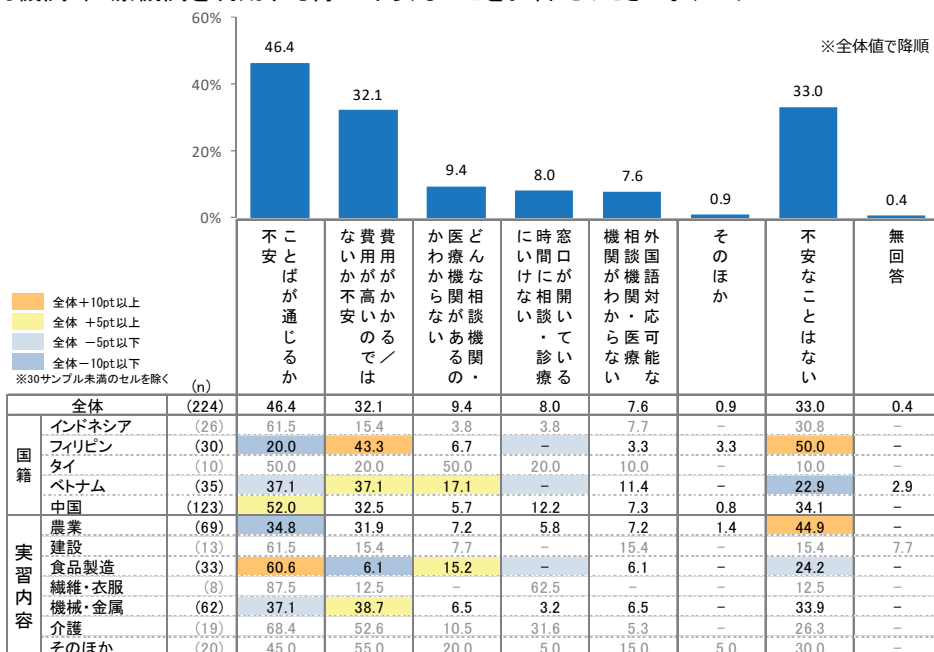
■ 公的機関・医療機関の利用時に不安なこと

- ・「ことばが通じるか」(46%)、「費用がかかる/費用が高いのではないか」(32%)が不安の上位。

Q29. 困った時に相談する相手や機関をお答えください。(MA)



Q30. 公的機関・医療機関を利用する際に不安なことをお答えください。(MA)



※各設問ともに、30サンプル未満のセルは参考値のため文字色をグレーにしている。

トラブルや病気への対処(日本での受診経験)

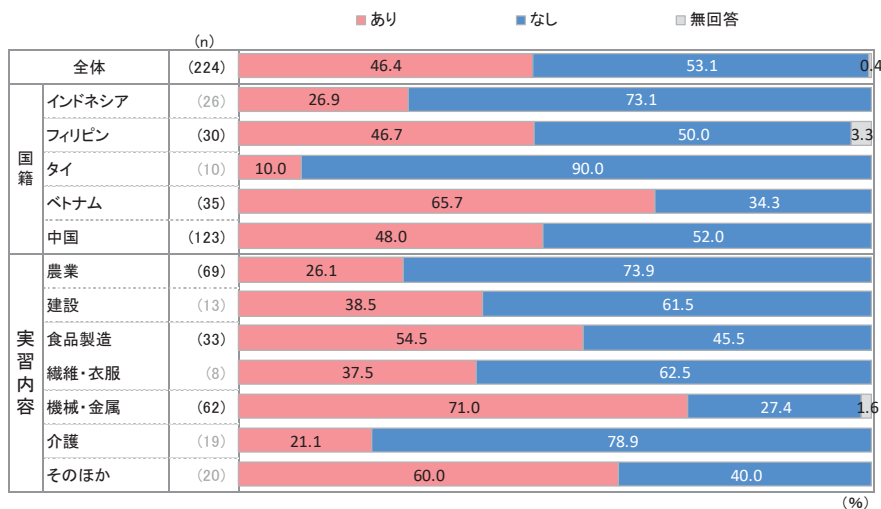
■ 日本での病院の受診経験

- 全体における受診経験者は46%。

■ 【経験者】受診した場所 / 【未経験者】受診していない理由

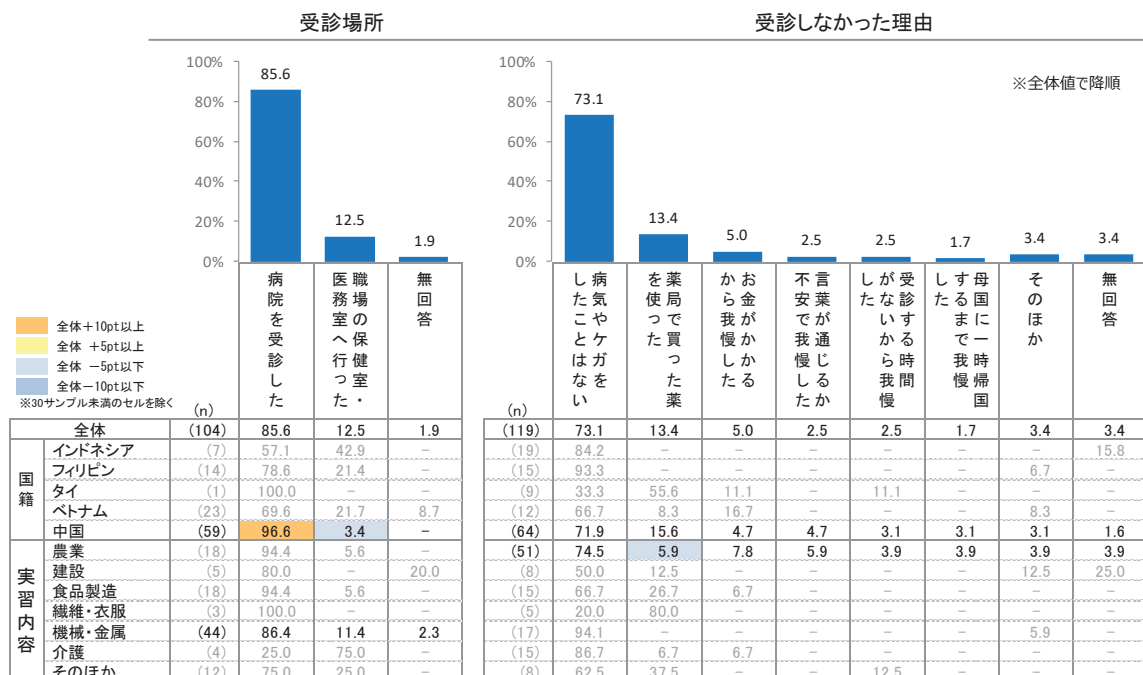
- 受診先では「病院」(86%)が多く、「職場の保健室・医務室」の利用経験者は13%。
- 非受診理由をみると、「病気やケガをしたことはない」(73%)以外では「薬局で買った薬を使った」(13%)、次いで「お金がかかるから我慢した」(5%)が多くあがる。

Q31. 日本で病院を受診したことはありますか。(SA)



Q31. 日本で病院を受診したことはありますか。／場所(MA) <受診経験「あり」と回答した者>

Q31. 日本で病院を受診したことはありますか。／しなかった理由(MA) <受診経験「なし」と回答した者>



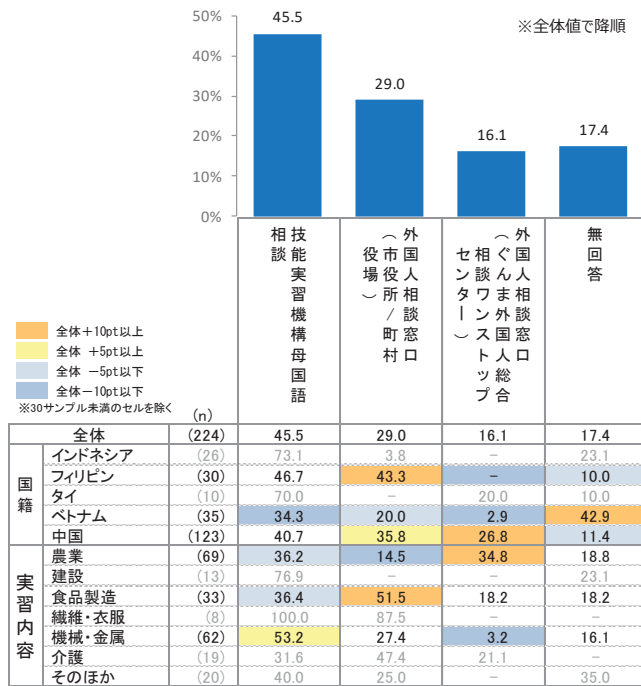
※各設問ともに、30サンプル未満のセルは参考値のため文字色をグレーにしている。

トラブルや病気への対処(公的機関の認知)

■ 公的機関の認知

- 「技能実習機構母国語相談」が46%と最も高い。以下、「外国人相談窓口(市役所/町村役場)」(29%)、「外国人相談窓口(ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター)」(16%)の順。

Q32. 次の公的機関のうち知っているものをお答えください。(MA)



今後のキャリアについて(特定技能制度の認知/今後の希望)

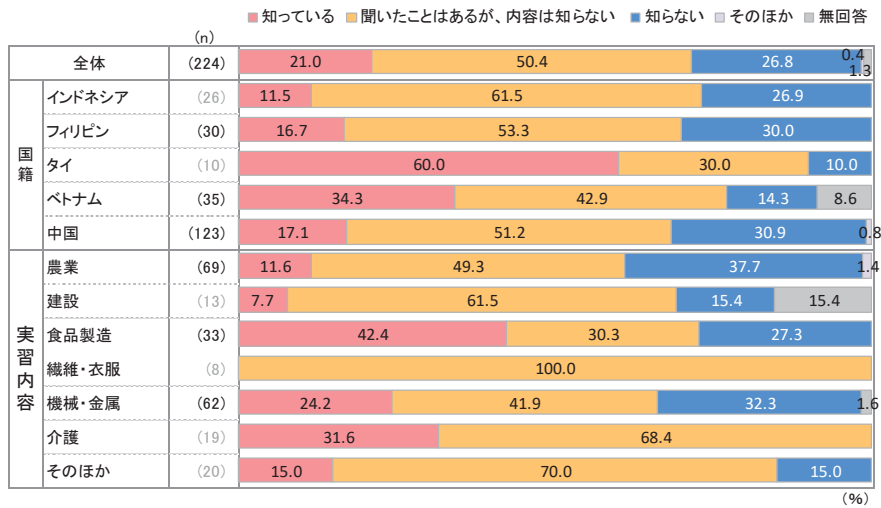
■「特定技能制度」の認知

- 「知っている」が21%、「聞いたことはあるが、内容は知らない」は50%。両者を合わせると、特定技能制度の名称を認知している実習生は全体の71%。

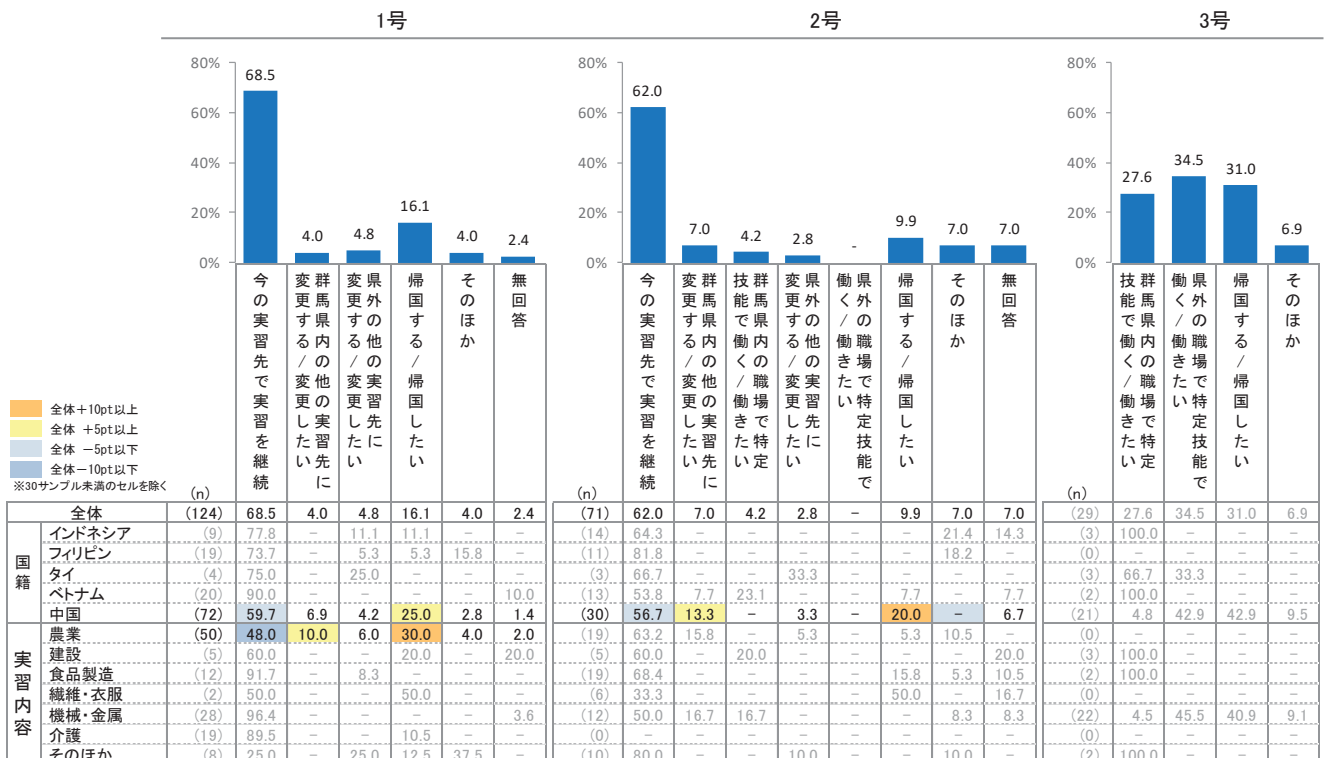
■ 今後のキャリアについての希望

- 実習生区分の1号、2号ではともに「今の実習先で実習を継続」が6割を超える。変更希望者、帰国希望者はそれぞれ1割前後。
- 3号は小サンプルのため参考値だが、「県外の職場で特定技能で働く/働きたい」(35%)、「帰国する/帰国したい」(31%)、「群馬県内の職場で特定技能で働く/働きたい」(28%)の順となっている。

Q33. 「特定技能制度」について知っていますか。(SA)



Q34. 今後のキャリアについてお伺いします。当てはまるものをお答えください。(各SA)
 <それぞれ当該資格保有者>



※各設問ともに、30サンプル未満のセルは参考値のため文字色をグレーにしている。

今後のキャリアについて(希望する地域の選択理由)

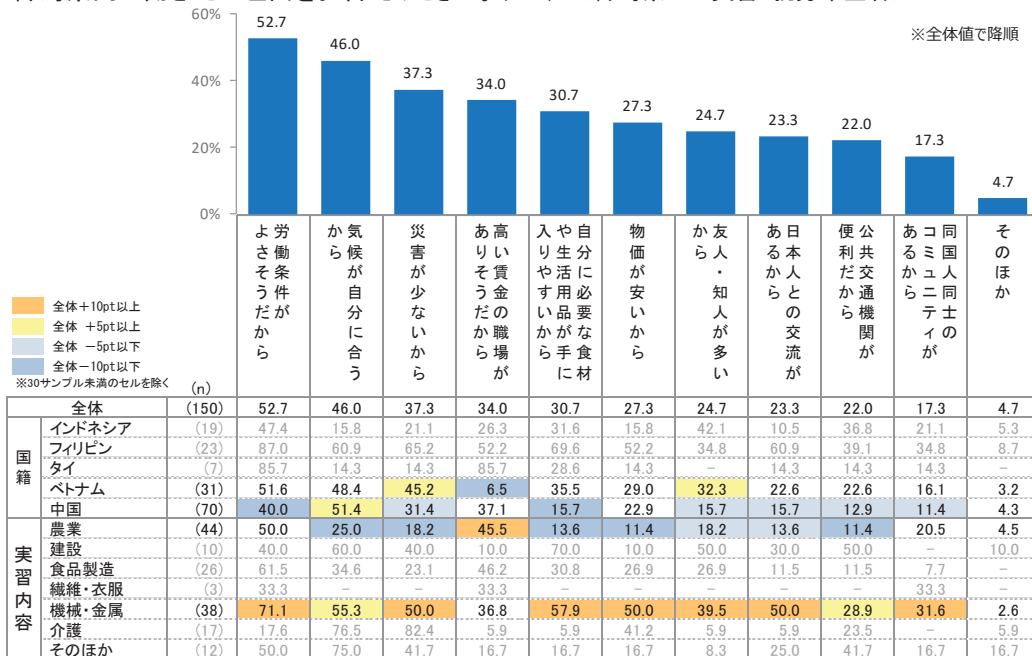
■ 群馬県で働きたい理由

- ・「労働条件がよさそうだから」が53%で最多。次いで「気候が自分に合うから」が46%。

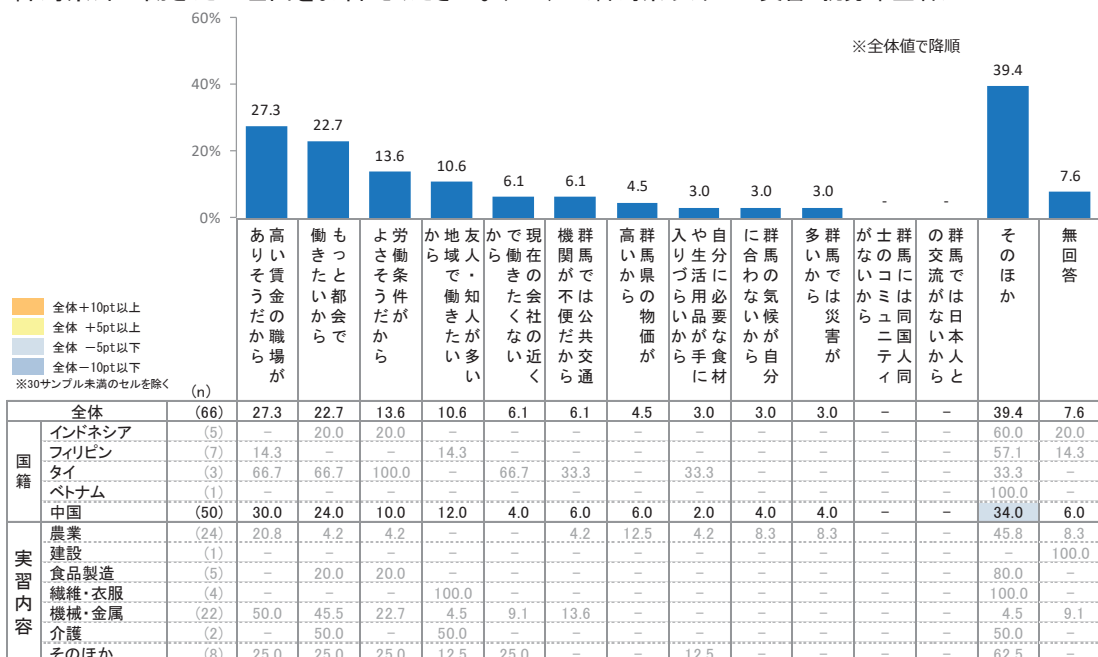
■ 群馬県以外で働きたい理由

- ・「そのほか」が4割と高いが、それ以外では「高い賃金の職場がありそうだから」(27%)、「もっと都会で働きたいから」(23%)が比較的多い。

Q35. 群馬県内で働きたい理由をお答えください。(MA) <群馬県での実習・就労希望者>



Q36. 群馬県外で働きたい理由をお答えください。(MA) <群馬県以外での実習・就労希望者>



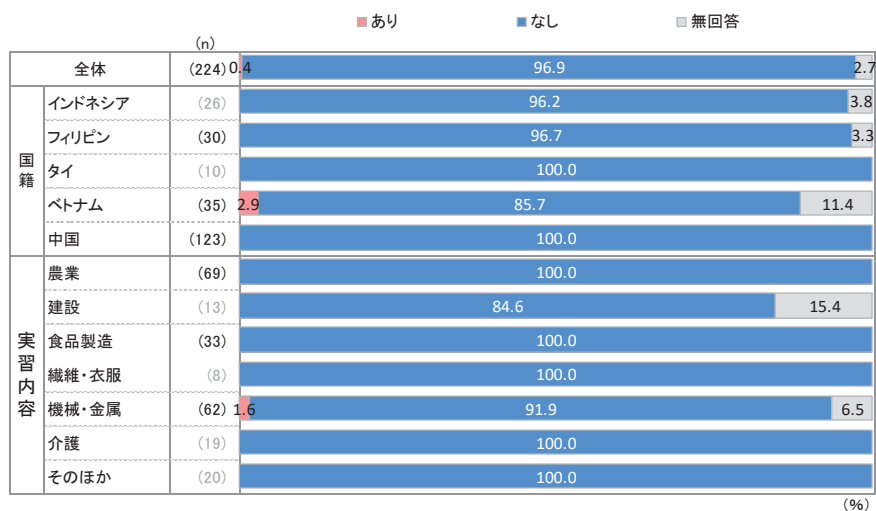
※各設問ともに、30サンプル未満のセルは参考値のため文字色をグレーにしている。

地域の魅力について(外国人コミュニティの有無)

■ 知っている・所属している外国人コミュニティの有無

- ・ 「なし」が97%を占める。

Q37-1. 群馬県内で知っている/所属している外国人コミュニティがありますか。(SA)



地域の魅力について(群馬県の名物)

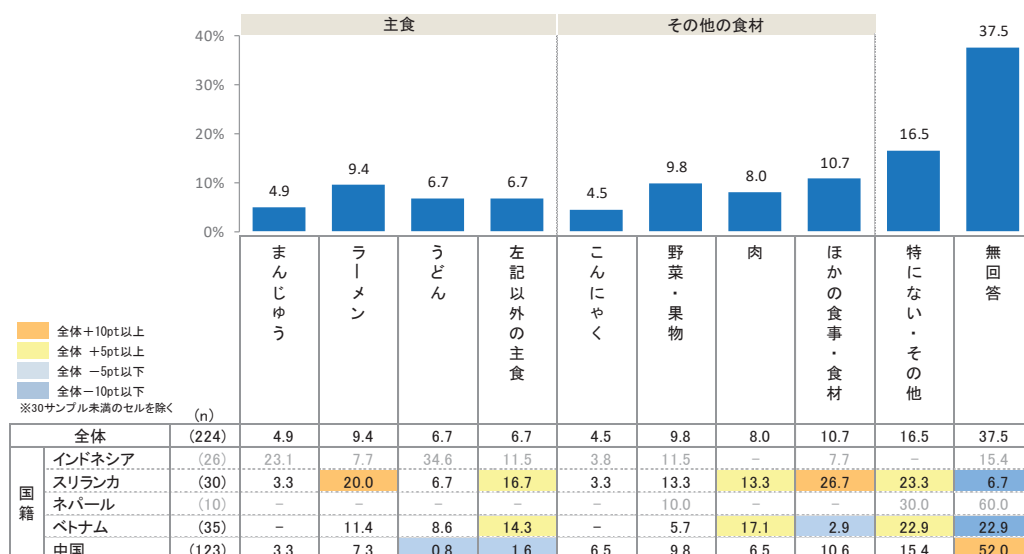
■ おすすめの群馬の食事・食材

- ・「ほかの食事・食材」(11%)、「野菜・果物」(10%)、「ラーメン」(9%)が比較的多い。

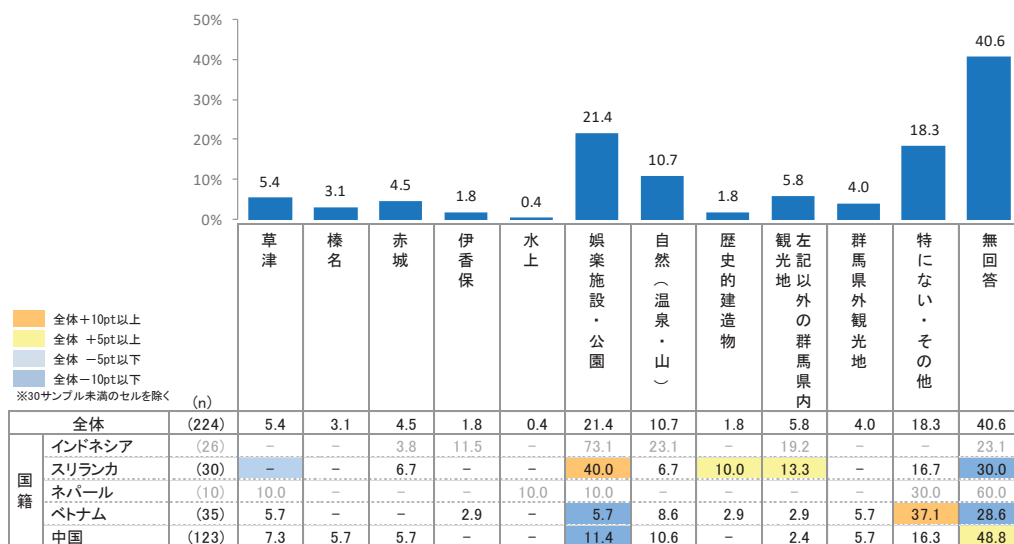
■ おすすめの群馬の観光地

- ・「娯楽施設・公園」(21%)、次いで「自然(温泉・山)」(11%)が多い。

Q38. おすすめの群馬の食事・食材をお答えください。



Q39. おすすめの群馬の観光地をお答えください。



※各設問ともに、30サンプル未満のセルは参考値のため文字色をグレーにしている。